SC-T7050/SC-T5050/SC-T3050

CAD 図面の印刷

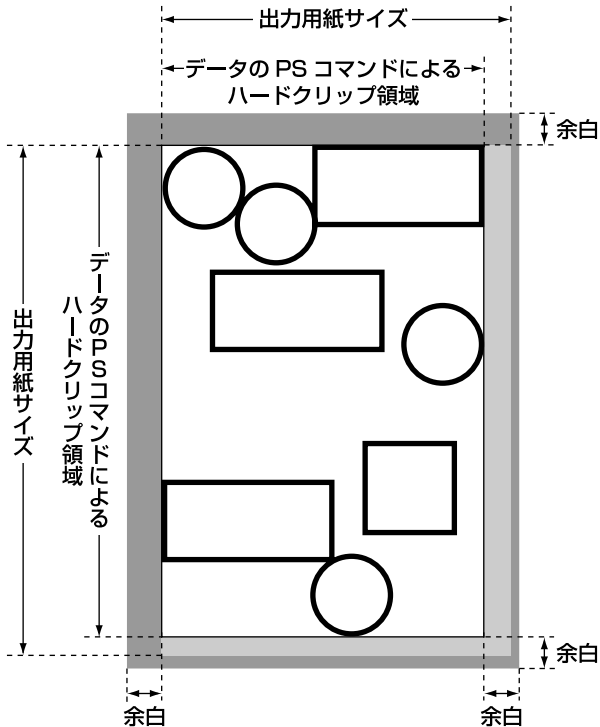
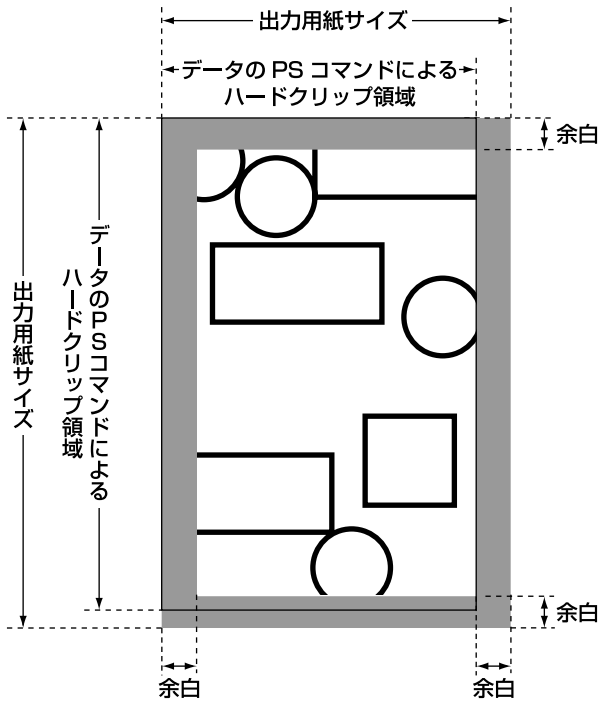
本機で、CAD 図面を印刷するときは、以下のどちらかの方法で印刷できます。

- 付属のプリンタードライバーの［CAD/ 線画］モードで印刷する
  Windows のアプリケーションソフトから CAD 図面を印刷するときは、プリンタードライバーの［CAD/ 線画］モードで印刷することをお勧めします。
  詳細な手順は、付属のソフトウェアディスクに収録されている『ユーザーズガイド』の「CAD 図面の印刷」をご覧ください。

- プロッター印刷で使われる HP-GL/2、HP RTL をエミュレーションして印刷する
  本機は、HP-GL/2（HP-7600 シリーズ モデル 355 準拠）、HP RTL をエミュレーション*できます。
  アプリケーションソフトから HP-GL/2 または HP RTL 出力で印刷したいときは、出力機器に HP-7600 シリーズ モデル 355(または同等の機種) を設定してください。
  ＊全ての機能には対応しておりません。動作確認されていないアプリケーションソフトで使用する際は、事前の出力検証をお願いします。
  動作確認済みアプリケーションの情報は、エプソンのホームページでご確認ください。
  http://www.epson.jp/support/

以降で、HP-GL/2、HP RTL をエミュレーションして印刷するときの説明をします。

■ 用紙種類選択の設定

HP-GL/2、HP RTL をエミュレーションして印刷するときは、本機の［用紙種類選択］で以下のいずれかに設定してください。以下以外の用紙種類では、印刷品質が低下するものがあります。
PX マット紙＜薄手＞ / 普通紙 / 普通紙＜薄手＞ / トレーシングペーパー / トレーシングペーパー＜薄手＞

■ HP-GL/2 設定

HP-GL/2、HP RTL をエミュレーションして印刷する際の印刷設定は、本機のセットアップメニュー –［プリンター設定］–［HP-GL/2 設定］で行います。設定内容は、以下の通りです。

はメーカー設定値です。

項目	内容	
印刷品質	速い	画質と印刷速度の兼ね合いで印刷品質を選択します。
	きれい	
出力用紙サイズ	A 系列 /US-ANSI/ US-ARCH/B 系列 / 写真サイズ / その他	対応する定形サイズが表示されますので、出力サイズを選択します。
	ユーザー用紙サイズ	定形外のサイズで出力するときに選択します。選択後、用紙幅と用紙長さを設定します。設定は、0.1 mm 単位で行えます。 用紙幅：SC-T7050　89＊～ 1118 mm SC-T5050　89＊～ 914 mm SC-T3050　89＊～ 610 mm 用紙長さ：127 ～ 4620 mm ＊本機で印刷できる最小用紙サイズは、用紙幅 254 mm × 用紙長さ 127 mm です。本設定で、これより小さな値を設定したときは、不要な余白を切ってお使いください。
余白	四辺 3 mm	上下左右の余白の値を選択します。
	四辺 5 mm	

項目	内容	
余白オプション	余白を付加	データの PS コマンドによるハードクリップ領域に、［余白］で選択した値を付加します。このとき、［出力用紙サイズ］で選択したサイズは無効になります。 データで PS コマンドによるハードクリップ領域を指定していないときは、［出力用紙サイズ］で選択したサイズが描画領域になります。 出力用紙サイズ データの PS コマンドによるハードクリップ領域 余白 余白 余白 余白
	余白で切り取る	［出力用紙サイズ］で選択したサイズから、［余白］で選択した値の余白を取った領域が、描画領域になります。データの PS コマンドによるハードクリップ領域が描画領域からはみ出すときは、はみ出したした部分は印刷されません。 出力用紙サイズ データの PS コマンドによるハードクリップ領域 余白 余白 余白 余白

2012 年 8 月発行
Printed in XXXXXX